

理科	科目名	科学と人間生活	担当者	
履修学科	情報技術科、インテリア科、デザイン科、調理科			
履修学年	第 2・3 学年	履修単位	2 単位	
概要及び目標	自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について、身近な事物・現象に関する観察、実験などを通して理解させ、科学的な見方や考え方を養うとともに、科学に対する興味・関心を高める。			
評価基準及び方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「関心・意欲・態度」「思考・判断」「観察・実験の技能・表現」「知識・理解」の4つの観点に基づき評価する。</li> <li>・ペーパーテスト7割、提出物（プリントファイル及びノート）2割、その他1割（出席状況、受け答え、授業態度）。</li> </ul>			
使用教科書及び教材	第一学習社 「改訂 科学と人間生活」、授業に合わせて作成した 「プリント」			
その他留意点	進学希望者に対しては参考書、進学先の傾向問題、進路の講座等個別に指導を行う。			

学習計画

月	単元名	学習内容と方法	備考
	・私と社会と未来の科学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・持続可能な科学技術を見極める力を知る</li> <li>・利他的な科学観を築き上げる世紀へ</li> </ul>	
4	1 編 生命の科学 1 章 生物と光	1. 植物の生育と光 A 葉緑体のはたらきと光合成 B 光の強さと光合成速度の関係 C 光を受け止める葉	
5	1 章 生物と光	2. 光シグナルと生物 A 光シグナルと植物 B 光シグナルと動物 3. ヒトの視覚と光 A 眼が光を受け止めるしくみ B 遠くが見える、近くが見える	中間考査
6	1 章 生物と光  2 編 物質の科学 1 章 材料とその再利用	C 明るくても見える、暗くても見える D 脳で解析されて初めて見える 1. 金属 A 金属とはどのようなものか B 材料としての金属	
7	1 章 材料とその再利用	C 金属の製法 D さびのしくみと予防	期末考査
8			
9	1 章 材料とその再利用	2. プラスチック A プラスチックの種類や特徴 B プラスチックの構造 C 機能を持つプラスチック 3. 資源の再利用 A 持続可能な循環型社会を目指して	
10	1 章 材料とその再利用  3 編 光や熱の科学	B 金属の再生利用 C プラスチックの再生利用 1. 目に見える光の世界	中間考査

	1章 光の性質とその利用	A 光のスペクトル B いろいろなスペクトル	
11	1章 光の性質とその利用	C 物の色と光の3原色 2. 光の進み方とその基本的性質 A 光の屈折・反射 B 光の回折・干渉 C 光の偏光	
12	1章 光の性質とその利用	3. 見えない光とその応用 A 見えない光の種類とその性質 B 赤外線と紫外線 C 電波とX線・ガンマ線	期末考査
1	4編 宇宙や地球の科学 1章 身近な天体と 太陽系における地球	1. 天体が刻む「時」 A 人と宇宙をつなぐ暦 2. 太陽系の構造 A 光る星、太陽 B 太陽をめぐる星々	
2	1章 身近な天体と 太陽系における地球	C 惑星を比較する 3. 太陽が動かす大気と水 A 太陽放射のエネルギー B 地球を暖める大気 C 風が吹けば気候をつくる	学年末考査
3	・課題研究	・課題研究の実践・報告	